



長倉小 だより

開校50周年 第10号 令和7年1月28日発行

児童数 429名
学級数 19学級
電話 0480-42-7746



ホームページQRコード

鬼と向き合う

長倉小学校長 井上弘江



今年は2月2日が節分、3日が立春です。節分は冬から春への変わり目を祝う行事です。豆まきで邪気を払い、福を呼びます。立春は暦の上で春の始まりを意味し、新しい季節の訪れを感じられる時期です。日本ではこの2つの行事を通して春の訪れを喜びます。気持ちを切り替える日なのかもしれませんね。皆さんは切り替えたい！と思うことはありますか？

切り替える、ということは成長することにもつながっているのかな？とこの頃、思っています。

切り替えの重要性は環境の変化に対応する力を高めます。例えば、新しいことを始めるとき、今までの方法に縛られてしまうと、柔軟に対応することが難しくなってしまいます。すると全体のパフォーマンスが低下してしまうことにもなります。しかし、発想を切り替え、新しい方法やアプローチを試してみると、よりよい問題解決につながる可能性が出てきます。

学びの視点から見ても、切り替えは有効だと思います。異なる分野の知識を組み合わせることで新しい発見や創造的なアイデアが生まれることがあります。「クロスオーバー」とも言います。知識の幅が広がることで、自分自身の成長につながります。

さらに切り替えることは自己反省と自己改善の機会ともなります。失敗や挫折を経験した時、それを乗り越えるためには、一度立ち止まり、状況を見直し、次のステップへ進むための方法を考える必要があります。こういうことを繰り返すことで、自分自身が成長していくのだと思います。

切り替えは新しい挑戦や発見をもたらす、その結果として成長の機会を与えてくれるものです。変化を恐れず、積極的に新しいことにチャレンジしていくことが私たちの成長のカギとなるでしょう。節分、立春。季節を分けて、春に向かうとき、自分自身の良いところも悪いところもじっくりと向き合って、3月のそれぞれの卒業、進級、旅立ちに備えておきたいものですね。



★学校の様子

がん教育



1月17日(金)に、6年生を対象とした「がん教育」を行いました。自身ががんサバイバーでもあり、幸手市で学校職員としてお勤めされている方にお越しいただいて、「がんってどんな病気?」「がんにかかったら大丈夫なの?」という、誰しもが漠然と考えている不安を取り除くことができるよう、体験者だから分かる経験や知識をたくさん教えていただきました。

1年生凧あげ



1月23日(木)に、1年生は生活科の授業で凧あげを行いました。図工の時間に絵を描いたり字を書いたりして、世界に一つだけのオリジナル凧を作りました。すっきりと晴れ渡る青空に、白地の凧が鮮やかに映えて、凧もとても気持ちよさそうでしたし、子供達も嬉しそうでした。

ショート避難訓練



1月22日(水)と24日(金)の掃除から昼休みにかけて避難訓練を行いました。ダンゴムシのポーズになって身を守る訓練では、身をかがんで丸くなり、頭を守る姿勢が上手にできました。能登半島で大きな地震があったから1年経ちましたが、身近な出来事として捉え、真剣に訓練に臨む姿がありました。

2月

生活目標 「寒さに負けない体をつくります」

日	曜	行事・会議等
1	土	
2	日	
3	月	全学年A日課5時間 第2回幸手市教育相談連絡会 3年珠算学習
4	火	完食調べ
5	水	完食調べ 委員会活動
6	木	たてわり活動⑦ 完食調べ アフタースクール 3年珠算学習
7	金	3年おはなし会 完食調べ アフタースクール 西中学校新入生説明会 6年生4時間授業下校
8	土	
9	日	
10	月	A日課 安全点検日
11	火	建国記念の日
12	水	A日課5時間 幸手市共同学校事務室
13	木	通学班編制① アフタースクール
14	金	6年おはなし会 手をつなぐ子らの交歓会 アフタースクール 放課後子供教室
15	土	
16	日	
17	月	A日課
18	火	特別日課5時間 通学班編制②
19	水	PTA役員会 10:00 クラブ活動(3年生見学) はつらつ長縄大会(1・6年)
20	木	はつらつ長縄大会(2・5年) アフタースクール
21	金	2年おはなし会 はつらつ長縄大会(3・4年) ひまわり学級宿泊学習1日目 アフタースクール
22	土	ひまわり学級宿泊学習2日目
23	日	天皇誕生日
24	月	
25	火	ひまわり学級給食後下校
26	水	ベルマーク回収日 クラブ活動(3学期最終)
27	木	アフタースクール
28	金	6年生を送る会 学校運営協議会 アフタースクール 放課後子供教室

学校評価ですが、7月実施の1回目と12月実施の2回目を比較してみますと、数値が向上(イコールも含め)した割合は、児童は約71%、保護者は約46%、教員は約89%でした。7月実施の1回目と比べて、3者とも向上した項目は45%になり、ポジティブな結果として受け止めました。一方で、1回目よりも大きく数値が下がった項目に「丁寧な言葉遣い」や「すすんで挨拶をする」があり、学校としてしっかりと指導を行っていく必要があると認識をしました。数値だけでなく、コメント欄に書いていただいた評価もありますので、評価を真摯に受け止め、子供達のより良い教育活動につなげてまいります。ご協力ありがとうございました。

